

【ワーク1の記載例】

1 事例における支援内容と職員の利用者への関わり方

※報告を受けた管理者としてお答えください。

① サービス管理責任者からの報告を受けた後、どのように対応しますか。

- ・Aさん、御家族への状況確認（体調面や事業所での様子、家庭での状況等）
- ・B子さんへの聞き取り
- ・C美さんへの聞き取り
- ・業務日報（支援記録）の確認
- ・市町村障がい者虐待防止センターへ相談／通報（虐待が疑わしい場合には通報）する。

<補足>

<日常の支援からの権利侵害への気づきのポイント>

(1)組織的な対応

- ・日常の様子と変化への気づきとその背景の確認・分析と対応の工夫
- ・個別支援計画の見直しと支援内容への工夫
- ・客観的視点による支援評価（相談支援専門員のモニタリングや他支援機関との情報共有）

(2)市町村への通報・相談

- ・虐待かどうか不明な場合や疑わしい場合には市町村に相談／通報（虐待が疑わしい場合には通報）する。
- ・市町村の事実確認や立ち入り調査があった場合は、任意であるが協力し、虚偽答弁や報告を行わない。

<不適切な対応（≡連続性の錯覚）への気づきのポイント>

* 日頃から見慣れてしまったり、その状況になれてしまうと、気づけない場合がある。

* 実習生、ご家族、ボランティアや来園者、他の施設からの転職者等の新鮮な視点、気づきを大切にすること。

（例）

- ・掲示物は適当か（他の利用者や外部の方の目につくところに個人情報に掲載されていないか）
- ・支援中、緊急時等やむを得ない場合以外に私用携帯を使用していないか
- ・仕事内容（利用者個人に関すること）を個人の SNS 等に掲載していないか